

天童

市議会だより



3月定例会

- 2 一般質問 10人
- 8 予算特別委員会 平成27年度予算
- 10 平成26年度補正予算
- 11 提出された議案とその結果
- 12 討論
- 14 特集 政務活動費の報告
- 15 市民の声・6月定例会の日程(予定)
- 16 議会報告・意見交換会のお知らせ

▲社会科の授業風景

天童二中では「仲間とともに想いを広げる生徒の育成」をテーマに授業づくりに取り組んでいます。心許せる仲間と安心して生活できる学級で、堂々と手を挙げ発言しあう学校を築いていきます。



インターネットで
議会中継

天童市議会 で 検索

<http://www.city.tendo.yamagata.jp>

市政に対する一般質問



市政に対する一般質問は、3月4日、5日の2日間の日程で、10人の議員が行いました。

施政方針をはじめ、商店街の活性化、教育問題等について、市長や教育長等の見解を求めました。

※議員の原稿をそのまま掲載しています。

質問者と質問事項（☆印は会派名）

★政和会

松田光也議員

*本市商店街の活性化について

*公園の整備について

*木のぬくもりを取り入れた子育て環境の整備について

★市民クラブ

狩野佳和議員

*施政方針について

*モンテディオ山形の支援について

赤塚幸一郎議員

*ふるさと納税に係る農産物の返礼品の取扱いについて

*天童市民病院の経営状況について

★日本共産党天童市議団

石垣昭一議員

*安心して子どもを産み育てられる社会の実現に向けて

伊藤和子議員

*第6期介護保険事業計画について

★清新会

武田正二議員

*国の「地方創生」に対する市の取組みについて

*除雪・排雪対策について

*天童市民病院について
水戸芳美議員

*シテイセールスについて

*農業者への支援対策について

*除雪について

鈴木照一議員

*子育て家庭への支援について

*一人ひとりのニーズに対応した教育について

伊藤護國議員

*施政方針について

★無会派

茂木孝雄議員

*ふるさと納税事業について

*天童市民病院について

3月定例会

平成26年度第8回市議会定例会（3月定例会）は、2月27日から3月20日までの22日間の会期で開かれました。

市長提出の人事議案など5件については、初日の本会議で採決が行われました。そのほか、予算議案20件、条例議案等21件及び請願2件については、予算特別委員会及び所管常任委員会に付託され、3月3日及び20日の本会議で採決が行われました。

また、3月3日の本会議に補正予算1件と、最終日の本会議に補正予算など3件及び委員会提出議案2件が提出され、採決が行われました。（採決結果は11ページ、15ページに掲載してあります。）

審議日程

月日	内容
2.27(金)	本会議（会期の決定、提案理由の説明、予算特別委員会の設置など）
3.2(月)	予算特別委員会（付託案件の審査、討論、表決）
3.3(火)	本会議（予算特別委員長審査報告、質疑、討論、表決）
3.4(水)	本会議（市政に関する一般質問）
3.5(木)	
3.6(金)	総務教育常任委員会（付託案件の審査）
3.9(月)	環境福祉常任委員会（付託案件の審査）
3.10(火)	経済建設常任委員会（付託案件の審査）
3.11(水)	予算特別委員会（付託案件の審査）
~3.13(金)	
3.17(火)	
3.18(水)	予算特別委員会（討論、表決）
3.20(金)	本会議（委員長報告、質疑、討論、表決）

本市商店街の活性化を

松田光也 議員



専門店の持っている豊富な知識や技術のアドバース

を無料で受けられる「まちなかゼミナール」の効果は、お客様・お店・まちにもかわりのある大切な事業である。今後、参加店を増やすために、市が積極的に活動の支援をすべきでは。

山本市長 「まちなかゼミナール」は、各商店が専門的な知識を活用し開講するミニ講座であり、各商店がお客様との交流を通して顧客を増やす取り組みである。昨年11月の第5回開催では、参加店も31店、受講者も295人と増加しており、成果が上がっている。と考



し、市民への広報に努めている。今後も、天童商工会議所、関係団体と連携を深めながら積極的に支援する。

プレミアム商品券に取組む考えは

政府は、地方への好循環拡大に向けた経済対策を閣議決定し、地域消費喚起・生活支援型の補正予算を示した。プレミアム商品券の発行を決めた自治体が増えており、本市でも低所得者や多子世帯の優遇措置を考えたプレミアム商品券の事業を考えるべきでは。
山本市長 国では経済対策として、地域住民生活等緊急支援のための交付金を創設し、地域消費喚起・生活支援型の事業の一つとして、各地方公共団体が交付金を活用して発行するプレミアム商品券事業を示している。市においても交付金を活用し、地域消費の喚起と経済の活性化を図るため、プレミアム商品券事業の実施を考えている。また、低所得者や多子世帯の支援についても事業内容を検討している。

本市独自のさらなる支援を

狩野佳和 議員



モンテディオ山形にもっと支援をすべきである。先

ずは観客動員数を増やすために、専用スタジアムの建設が必要である。天童インターチェンジ周辺の土地を提供すべきでは。

市内全域が一体となり応援するため、全世帯にのぼり旗を無料で配布すべきでは。

今まで以上に県外から多くのサポーターが訪れる。おもてなしで歓迎をするために「ようこそ天童へ」等の看板を各幹線道路に設置すべきでは。

山本市長 サッカー専用スタジアムを建設する場合は、クラブハウスや専用練習場、大型駐車場を有する県総合運動公園の敷地内、または隣接地が最適地である。



のぼり旗の無料配布は、現在は考えていないが、より効

果的な設置に努めていく。歓迎看板については、本市のイメージアップを図るうえで重要である。歓迎看板は意見として伺う。

今後の財源確保と地方創生を問う

平成27年度の当初予算は、平成20年度の178億円から65億円増加し、過去最大の約243億円だ。この間に市債残高も約50億円増加した。今後の財源確保は大丈夫なのか。地方創生とは何か、今現在の本市の取り組み状況は。

山本市長 平成27年度末の実質公債費比率は5・8割、将来負担比率は61・2割を見込み、健全な財政運営の状態である。近い将来は投資的経費等を縮小しプライマリーバランスに配慮する。

地方創生では、「市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定を求めている。プレミアム商品券の事業や総合戦略を策定する事業等に交付される。現在、知恵やアイデアを取りまとめ、国に申請する準備段階である。

農産物返礼品は原則 条件付き公募入札にすべき

赤塚 幸一郎 議員



ふるさと納
税制度の当市
への寄付額が
5億円を突破

して全国第7位となっている。その返礼品として特に農産物が好評で、サクランボの例で見ると昨シーズン終了後の予約で1万箱を超えている。

質問として、その発注及び購入方法が現時点では予め価格を設定して指定業者に発注する方法となっているが、寄付金とはいえ公金であることから、原則条件付き公募入札方式にすべきと考えるが市長の考え方を伺いたい。

山本市長 当市のふるさと納税の主な趣旨は、認知度向上と地場産業の振興にあることから、一定の基準、特に果物については同一品質が必要な



ことから、共選といった格付けを重視して発注方法を決めている。ただ議員が言うようなことも含めて、再度やり方について十分に検討していく必要はあると考える。

天童市民病院の 経営状況の認識は

新病院への改築計画時の目的とされた「市民の健康を守る皆をつくる」との理念について未達成と考えるが、事業管理者としてどのように認識されているのか。また、今後の経営見通しについて伺いたい。

松本病院事業管理者 新病院

オープン以来、地域の中核病院として健康・福祉の増進に寄与することを使命として取り組んできた。また、国の示したガイドラインに沿った改革プランについては、経費削減や収入確保策などに全力を傾注してきたが目標達成には至らなかった。

今後については、特に収益確保の観点から安定的に患者を確保することを目指していく。

高校3年生まで無料化拡大を

石垣 昭一 議員



子どもの医療費は、都道府県の制度に市町村が上乘せして実施している。

18歳までの医療費無料化をすでに実施している自治体もある。子育て支援日本一を掲げる天童市にあって、医療費無料化の対象を高校3年生まで拡大する考えはないか伺いたい。

山本市長 高校生までの医療費無料化について、2つの課題があると認識している。

高校教育は義務教育と違い、全員が高校に進学すると限らず、公平性の面で課題がある。また、これまで子育て支援に力を入れてきたが、今後は高齢者への支援も必要となる。特に、団塊の世代を踏まえた高齢者対策や増大する介護費用への対応、そして、認知症対策が重要であり、これらの施策には、相当の財源が必要になる見込みである。

このため、高校生までの医療費無料化については、現時点では難しいと考える。

非婚のひとり親世帯 の支援策を

もともと経済的に厳しい母子世帯の中でも、さらに非婚母子世帯は低い経済状態にある。結婚歴のあるひとり親は所得税法の寡婦控除があるが、結婚歴のない非婚の場合は寡婦控除が適用されないことにより、格差は拡大している。本市の実態をどう把握しているか。経済的負担を軽減するため、保育料の寡婦控除みなし適用すべきと思うがどうか。

山本市長 未婚のひとり親は45名で、そのうち未就学児がいる方は11世帯となっている。結婚歴のないひとり親は、地方税法の寡婦控除が適用されないため、保育料が高くなるという状況である。このため、結婚歴のないひとり親世帯の負担軽減のため、本市としても、保育料の算定を行う上で、寡婦控除のみなし適用について検討しているところである。

介護保険法改正にどう対応するか

伊藤和子 議員



▲リハビリ中の要支援者



医療介護総
合法により介
護保険が改正
され、第6期

天童市介護保険事業計画が示されたが、介護報酬改定の特
別養護老人ホームや介護現場
で働く職員等への影響と利用
者への影響は。

要支援者の総合事業への移
行に対する市の対応は。

山本市長 国では特別養護老
人ホームの介護報酬を5・7
割減額する方向だが、3月末
決定と不透明な部分も多い。
各施設とも影響をはかりかね
ている状況で、運営悪化や人

材流出等が懸念されている。
総合事業への移行について
は、平成28年4月から実施す
る予定で、国のガイドライン
が出たら再度、事業者へ説明
する。

制度改正による他自治体と
のサービス格差や利用者の混
乱、サービス水準の低下にな
らないよう、関係機関と連携
を図り、準備や周知を行って
いく。

地域包括ケア 体制づくりの進め方は

**介護・医療・予防・生活支
援・住まいを一体的に提供す
る地域包括ケアシステムを地
域の多様な組織を活用して行
うというが、どのように進め
ていくのか。**

山本市長 地域包括支援セン
ターの複数化や地域ケア会議
の開催、認知症施策や在宅医
療と介護との連携、介護予防
などの事業を進める。

生活支援コーディネーター
を活用しながら、市や地域包
括支援センターと連携し、モ
デル地域を定め、地域での体
制づくり等の準備を進めたい。

「地方創生」に対する市の取組みは

武田正二 議員



急速な少子
高齢化の進展
に的確に対応
し、人口の減

少に歯止めをかけるとともに、
東京圏へ過度の人口集中は正
等の目的で、地方創生関連2
法案が成立した。

そして、まち・ひと・しご
と創生法が施行された。国の
地方創生に対する市の取組み
について伺いたい。

山本市長 市は、国が求めて
いる地方版総合戦略について、
平成27年度中に策定する計画
である。総合戦略の基本的な
考え方として、若年層の生活
安定を図るため、雇用の場の
確保や優良な宅地の供給、子
育て支援等の施策を総合的に
展開し、一人ひとりが夢や希
望を持ち、潤いのある豊かな
生活を安心して営むことがで
きる地域社会の形成を目指す。

天童市民病院の 改革プランは未達成

総務省は平成19年度に各自
治体に対しガイドラインを示
し、公立病院経営指標に関す
る数値目標を設定した改革プ

ランを策定するよう促した。
天童市民病院においても、
平成21年度から改革プランを
策定し取り組んできたが、5
年間の結果は、目標達成する
ことができなかった。病院事
業管理者としてどう受けとめ
ているか伺いたい。

松本病院事業管理者 公立病
院の経営改革ガイドラインに
基づき、病院改革プランを取
り組んできたが、結果として
目標達成できなかったことに
は、強く責任を感じている。
しかしながら、新病院オー
プン時の平成20年度と平成25
年度を比較すると、医業収益
は増加し、医業費用は減少し
ており、一定の成果はあった
ものと考えている。



将棋駒のキャラクターを作りPRを

水戸芳美 議員



天童と言っ
たら、全国の
6割の人が将
棋を認知して

おり、大きな役割を果たして
いる。天童の知名度を高め、
魅力を効果的、戦略的に発信
するにはキャラクターが有効
である。将棋の知名度を活か
し、将棋駒を使ったキャラク
ターを作って、天童をもっと
もっと発信すべきでは。

山本市長 天童の将棋駒とい
うのは、全国のブランドとし
て認められているものと思う。
将棋駒をモチーフにした着ぐ
るみは、年間を通して効果的
な情報発信が期待できるもの
と考えている。現在天童市観
光物産協会の「こま八」があ
るので、これを変更するか、
あるいは少しデザインを変え
るかどうか含めて支援してい
きたい。

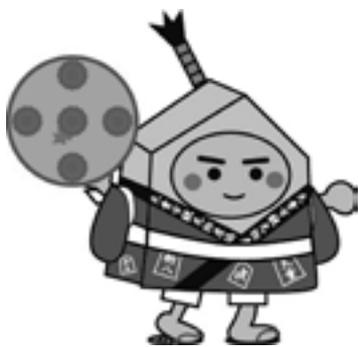
加温ハウス栽培農家
への支援強化を

加温ハウス栽培農家は年々
減少している。その背景には、
後継者不足や暖房設備の投資
リスクが高く、燃料費の高騰

などで、苦勞している割合に
利益を生まないことがある。

技術指導や後継者育成、補助
や支援体制が必要ではないか。
また、ふるさと納税が人気を
博しているが、支援という意
味では、返礼品に加温ハウス
栽培のサクランボを入れるべ
きではないか。

山本市長 市のサクランボ加
温ハウス栽培農家への支援策
としては、利子補給事業を行
っている。今後とも県や農協
等と連携しながら支援してい
きたい。また、加温ハウス栽
培サクランボはふるさと納税
の特産品として、ふさわしい
と判断したことから受付を始
めた。



▲天童市観光物産協会のキャラクター「こま八」

地方版総合戦略の策定の考えは

伊藤護國 議員



人口減少問
題の解決を含
めた地方創生
のための「地

方版総合戦略」の策定につい
て、どのような組織・規模で
どのような策定戦略を考えて
いるのか。

山本市長 策定に当たっては、
市長を代表とする総合戦略会
議を設置し、長期的かつ総合
的な観点に立ったまちづくり
政策の目標や施策の指針とな
る総合戦略を市の総力を集結
して取り組んでいく考えであ
る。総合戦略会議の組織には、
部長級の職員で構成する常任
幹事会や課長級の職員で構成
する幹事会のほか、企画調査
委員会を置く考えである。

特に企画調査委員会の委員
については、各種団体からの
推薦者を想定しており、市民
各層の幅広い声を今後の施策
に反映していく考えである。
また、メンバー構成について
は、今後若い人や知名度の高
い人、専門分野の人などさま
ざまな角度からこの会議のメ
ンバーについて考えていきた
い。

地方創生の柱は

地方創生の柱となる地域経
済の活性化と定住人口の増加
を具体的にどのように図るの
か。

山本市長 地域経済の活性化
について申し上げる。

本市には、伝統的工芸品で
ある将棋駒やラ・フランス、
サクランボなどの農産物のほ
か、工業製品、日本酒など、
県内外に誇れる特産品が多数
ある。

さらなる地域経済の活性化
を図るために、農林業、工業、
商業、観光の振興を図りなが
ら、天童インター産業団地の
整備にも積極的に取り組み、
雇用の場を拡大することによ
り、定住人口の増加を目指し
ていく。

また、産学官の連携を一層
深めながら、地場産業の育成
と同時に、新たな事業の企画・
開発の支援や、新たな雇用の
場を創出し、雇用と生活の安
定化を図っていくので、ご理
解をお願いしたい。

子育て支援の拡充を

鈴木 照一 議員



児童数増が見込まれる小学校区における学童保育所の整備方針は。

認可保育所の整備方針と天童市認証保育所制度の拡充は。

山本市長 南部小学校区は、児童数の推移を見極めながら対応する。天童中央第二学童保育所も児童数の推移を見ながら、現在のミーティングルームの利用を解消したい。

国の方針に沿い、認可保育所を中心とした保育環境の充実を目指しつつ、天童市認証保育所制度は今後も継続する。

きめ細やかな教育を

いじめ防止に向けた諸施策の効果的な運用は。

小学校の空調設備の整備方針と、天童中部小の4階南側教室の高温対策は。

子どもの生活リズムを整えるための「早寝・早起き・朝ごはん」や「アウトメディア」の取り組みは。

水戸部教育長 児童生徒への道徳教育や心の教育、教職員

の洞察力を高める研修会の実施、すこやかスクール相談員による相談活動等を実施する。

また、いじめの未然防止、早期発見、適切な対応をより効果的に推進するためには、学校・家庭・地域・関係機関の連携が欠かせない。互いに連携し、いじめは絶対にしない、させない社会の実現に努める。

設備の老朽化の緊急性、切迫性、個別事情等を勘案し整備する。天童中部小を含め複数校で、猛暑により40度近くになることは認識している。子どもたちにとって学習するのに望ましい環境を整えたい。

児童生徒や保護者に規則正しい生活の大切さを伝え、家庭と連携を図りながら、自らの生活をコントロールできる力をつけていくよう、指導、支援に取り組み。



事業の運営と寄附の活用を

茂木 孝雄 議員



ふるさと納税事業の関係者の尽力は素晴らしい。しかし、

返し、返礼用特産品の発注に際しては価格交渉もされず、特定業者に集中している。寄附金が一部業者に滞留し、恩恵が生産者・販売者に幅広く行き渡らないのは問題だ。この発注は原則禁止の「随意契約」に当たることが問題はないのか。

また、約2割（1億円）の市の実質収入は、既定の予算に充当するだけでは制度の趣旨にも寄附者の期待にも沿わない。「米百俵」の逸話もある。人材育成の奨学金制度等の中長期的に天童市の「ひと・まち・にぎわい」の創出に寄与する斬新な施策を期待するがいかがか。

天童市長 平成26年度は想定外の申し込み件数が舞い込んだために課題もある。天童市民みんなが公平に恩恵を受けられるような体制にしていきたいが、サクランボ等の最盛期の入札行為は現実的に難しい。
柏谷総務部長 「随意契約」については、寄附者からの寄

附一件ごとに発注しているの
で、地方自治法上の問題はな
いと考えている。

天童市民病院の現状 と今後の在り方

平成27年度予算案では、期末手元資金残高はわずか2600万円に陥る。計画では、これまで同様これからも毎年4〜5億円を一般会計から繰り入れし、かつ、残高28億円を超える市債を市が返済することにもなっている。市民から私にも、子どもの急患に対する病院と医師の対応に苦情もあつた。これ程の負担をしても持続可能で価値ある病院なのか。市長は、病院の存廃を含めた今後の経営体制の在り方を市民に説明すべきではないか。

松本病院事業管理者 天童市民病院の規模や人的体制からみれば、比較的低い住民負担で市民の健康維持等に貢献していると考えている。

山本市長 今後については、国及び県の地域医療ビジョンの動向を注視し、当面は中期経営計画の達成に努力する。

平成27年度 一般会計予算

前年度比5.0%増
243億2000万円



本市の平成27年度予算は、中長期的な視点に立った持続可能な財政運営に努めながら、第六次天童市総合計画後期計画の未来創造重点プロジェクトの総仕上げとして、安心で安全なまちづくりに向けた地域の防災力向上や産業の振興等による魅力あるまちづくりを強力に進めるため、平成26年度以上の積極型予算となりました。予算特別委員会に付託・審査されたあと、本会議において、原案のとおり可決しました。審査の主なものは次のとおりです。

婚活推進事業

委員 村山広域婚活事業負担金20万円、やまがた出会いサポートセンター負担金12万2000円の内容は。

市長公室長 独身者の交流促進や結婚支援の充実強化を図るため、県及び市町村、関係団体等が連携して、独身男女を対象としたセミナーの実施や出会いの場の創出などの事業を実施するもの。

すこやかスクール 指導員等

委員 すこやかスクール指導員・支援員及び相談員の仕事の内容は。

学校教育課長 各中学校に、臨床心理士や教員経験者等の

すこやかスクール相談員を配置し、児童・生徒子どもや保護者の不安や悩みを聞く体制をつくる。

また、すこやかスクール指導員は2人体制とし、発達の心理的検査を行い、スムーズな支援になるようにし、その分析結果を適切な指導や支援に生かせるように、各学校に出向きアドバイスをもらう。

さらに、すこやかスクール支援員は、配置された学校等で、教育効果を高めるために特別な支援を要する児童生徒を対象に学習活動などの援助を行う。

家庭教育支援 推進事業

委員 事業の内容は。

生涯学習課長 幼児及び学齢

期の子どもを持つ親とその子どもを対象として、各公民館で子育てサロン等を開催し、子育てに関する相談や親同士の交流の機会を提供するもの。

資源拠点回収で 使用済小型家電も回収

委員 資源物回収拠点場所が増設されるが、その内容は。

生活環境課長 現行の3会場（北久野本公民館・市役所・市立長岡公民館）に加え、6月から天童市民病院南側駐車場に1か所増設する。また、8月から使用済小型家電（約60品目）を天童市民病院南側



駐車場で試験的に回収する予定。

カラス糞害対策に 機材貸し出し

委員 カラスの糞害対策の30万7000円の内容は。

生活環境課長 通学路、商店街など大勢の人が通る歩道等のカラスの糞を洗浄するため、町内会等にタンク一体型動力噴霧機とデッキブラシを貸出しするもの。併せて、カラスを追払う防鳥器具等の貸出しもする。9月から1週間単位で貸出しを開始する。

大相撲天童場所開催

委員 大相撲天童場所に400万円の補助金を出す、どこが主催するのか、日程等は。

文化スポーツ課長（仮称）大相撲天童場所実行委員会（商工会議所会頭が実行委員長）で、8月15日に市スポーツセンターで開催する。

事業費3000万円の予算で、2400名の観客を見込んでいます。補助金は広報宣伝費や臨時雇用の人件費など。

グループホーム整備

委員 障がい者共同生活援助施設（グループホーム）整備事業に係る市補助金1000万円の内容は。

社会福祉課長 障がい者の地域生活移行への受け皿となるグループホームの整備を計画している社会福祉法人天童まいつる会に整備費を補助するもの。定員7名、短期入所1名で、建物の場所は、ひまわり園の向かい。

地域医療介護総合確保事業

委員 この補助事業費1億580万円の内容は。

保険給付課長 地域密着型特別養護老人ホーム29床、認知症対応型通所介護施設（ともに山口地区）及び認知症対応型共同生活介護施設（グループホーム・寺津地区）9床の整備事業者に対し補助金を交付する。

将棋駒実演委託料

委員 将棋駒実演委託料約56万円あるが、その内容は。

商工観光課長 観光情報センター内にて書き駒の実演を行う予定である。最初は将棋資料館で実演し、パルテ2階の物産センターに移動して将棋駒をPRしていく。



土砂災害等危険住宅移転に補助金を交付

委員 土砂災害等危険住宅移転事業費補助金495万2000円の内容は。

建設課長 田麦野地内にある土砂災害特別警戒区域内の急

傾斜地に建てられていた住宅を、今回移転新築をするための補助金である。市内全体では57戸が対象となっており、毎年5月に担当者が巡回して

天童インター産業団地

点検をしている。

委員 天童インター産業団地造成事業費3億2905万1000円の内容は。

産業立地室長 2期工事として造成面積約5・9haを整備し、平成28年度に分譲を開始するもの。



平成27年度予算のあらまし

地域医療介護総合事業	1億580万円	【新規】
子育て未来館管理運営事業	9524万3000円	【新規】
届出保育施設等すこやか保育支援事業	1億2436万2000円	【継続】
放課後児童クラブ整備事業	4278万3000円	【継続】
全国将棋サミットの開催	51万8000円	【新規】
天童インター産業団地環境整備事業	2042万9000円	【新規】
天童高原整備開発事業	8150万円	【継続】
天童インター産業団地整備事業	3億3437万円	【継続】
カラス糞害対策事業	30万7000円	【新規】
土砂災害等危険住宅移転事業	495万2000円	【新規】
道路新設改良事業	8億1099万5000円	【継続】
芳賀地区整備事業	4億2009万7000円	【継続】
学校給食センター施設改修事業	2046万5000円	【新規】
すこやかスクール相談員の配置	769万円	【新規】
小学校空調設備改修事業	2億1932万6000円	【継続】
市立公民館改築事業	7億7143万6000円	【継続】
国勢調査事業	1865万7000円	【新規】
ふるさと納税推進事業	3億1775万5000円	【継続】

会計名	今年度当初 予算(千円)	前年度当初 予算(千円)	伸び率 (%)
一般会計	24,320,000	23,160,000	5.0
特別会計	13,610,805	13,676,832	△ 0.5
国民健康保険	7,427,722	7,018,421	5.8
用地買収	3,529	3,023	16.7
財産区	1,046	16,760	△ 93.8
介護保険	5,064,441	4,718,055	7.3
市民墓地	3,677	3,441	6.9
後期高齢者医療	607,299	618,090	△ 1.7
工業団地整備事業	503,091	1,099,206	△ 54.2
諏ノ町土地区画整理事業		199,836	皆減
企業会計	7,340,053	7,966,712	△ 7.9
水道事業	2,125,421	2,446,321	△ 13.1
天童市民病院事業	1,781,012	2,041,504	△ 12.8
公共下水道事業	3,433,620	3,478,887	△ 1.3
総合計	45,270,858	44,803,544	1.0

平成26年度 一般会計補正予算

2億7914万5000円を 増額補正

2月27日の本会議に一般会計4890万7000円を含む計9会計の補正予算が上程され、予算特別委員会に付託され審査された後、本会議において原案のとおり可決されました。また、3月3日の本会議に一般会計5000万円を追加する補正予算が上程され、原案のとおり可決されました。

さらに、3月20日の本会議には、一般会計1億8023万8000円（使い道の内訳は下表のとおり）をはじめ、工業団地整備事業特別会計を追加する補正予算が上程され、原案のとおり可決されました。

ふるさと納税

委員 返礼用の特産品についてのクレームはあるのか。またその対応は。

市長公室長 クレームは全体で82件あった。内容は果物の腐れや押し傷などである。

対応としては、担当業者がお詫びの連絡をするとともに、速やかに再度品物をお送りしている。

高楯公民館施設整備

委員 市立公民館施設整備工事費3億8057万1000円の内容は。

生涯学習課長 市立高楯公民館の改築に伴う工事費で、内訳は、建築主体工事費、電気設備工事費、機械設備工事費である。国の森林再生等交付金を活用した事業で、補助率は建物主体工事費の2分の1以内である。

市民保養施設ゆびあの指定管理料増の要因は

委員 市民保養施設ゆびあの

指定管理委託料340万9000円増の理由は。

生活環境課長 昨年4月から消費税率の変更に伴い、ゆびあの入浴料の消費税増税分を市が負担するもの。



プレミアム商品券

議員 購入を予約販売にする理由は。

経済部長 今回発行する商品券は2万5000セットで、1人当たり5セットまでと考えている。多くの方に利用いただくため、予約の申込みを受け、引換券を送付しての販売を予定している。

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金を活用する事業（主なもの）

※ 3月20日の本会議で可決された一般会計補正予算の内訳は次のとおりで、すべて平成27年度に繰り越して事業を実施します。

事業名	事業費(千円)	内容
低所得者世帯商品券交付事業 多子世帯応援券交付事業	18,341	市民税（均等割）が課税されていない対象世帯及び東日本大震災避難者世帯、18歳未満の子どもが3人以上いる世帯に、市内の飲食店、小売店で使用できる商品券（1世帯5,000円）を配布。
プレミアム商品券発行事業	77,029	プレミアム商品券（プレミアム率25%）の販売。 小型店舗専用の商品券（6,500円分）と小型店舗・大型店舗共通の商品券（6,000円分）のセット販売。
てんどう満喫ツアー事業 てんどう満喫情報発信事業	49,208	首都圏を中心に県外からの観光客の誘客を図るため、高速バスや航空機利用の観光客への支援を行うとともに、大手旅行会社等へPR活動を行い観光情報を発信する。
総合戦略策定事業	8,352	まち・ひと・しごと創生法の規定に基づき、人口の現状と将来展望を提示する「地方人口ビジョン」と今後5か年の目標や施策の基本的方向及び具体的施策をまとめた「市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定するもの。
ハッピーティース事業 （フッ素塗布事業）	1,512	幼児期のむし歯予防の推進を図るため、対象者に歯科医療機関でフッ素塗布を受けるための補助券を交付する。
特定不妊治療費助成事業	5,000	不妊治療に要する費用の助成額の上限を200千円に引き上げる。
ロタウイルス予防接種事業	8,140	平成27年4月1日以降に生まれた乳児を対象に、ロタウイルス予防接種費用を助成するもの。助成額1回につき7,000円（助成は2回まで）
インフルエンザ予防接種事業	1,911	高校受験を控えた中学3年生を対象に、インフルエンザ予防接種費用を助成するもの。助成額3,000円（1人1回限り）

提出された議案とその結果

第8回定例会（2月27日～3月20日）〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
報第10号	平成26年度天童市一般会計補正予算(第7号)の専決処分の承認を求めることについて	承認(全会一致)
報第11号	平成26年度天童市一般会計補正予算(第8号)の専決処分の承認を求めることについて	承認(全会一致)
議第59号	平成26年度天童市一般会計補正予算(第9号)	原案可決(全会一致)
議第60号	平成26年度天童市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決(全会一致)
議第61号	平成26年度天童市鎌ノ町土地画整理事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)
議第62号	平成26年度天童市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決(全会一致)
議第63号	平成26年度天童市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決(全会一致)
議第64号	平成26年度天童市工業団地整備事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決(全会一致)
議第65号	平成26年度天童市水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)
議第66号	平成26年度天童市民病院事業会計補正予算(第3号)	原案可決(全会一致)
議第67号	平成26年度天童市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)
議第68号	平成27年度天童市一般会計予算	原案可決(賛成多数)
議第69号	平成27年度天童市国民健康保険特別会計予算	原案可決(全会一致)
議第70号	平成27年度天童市用地買収特別会計予算	原案可決(全会一致)
議第71号	平成27年度天童市財産区特別会計予算	原案可決(全会一致)
議第72号	平成27年度天童市介護保険特別会計予算	原案可決(賛成多数)
議第73号	平成27年度天童市市民墓地特別会計予算	原案可決(全会一致)
議第74号	平成27年度天童市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決(全会一致)
議第75号	平成27年度天童市工業団地整備事業特別会計予算	原案可決(全会一致)
議第76号	平成27年度天童市水道事業会計予算	原案可決(全会一致)
議第77号	平成27年度天童市民病院事業会計予算	原案可決(賛成多数)
議第78号	平成27年度天童市公共下水道事業会計予算	原案可決(全会一致)
議第79号	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の設定について	原案可決(全会一致)
議第80号	天童市行政手続条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第81号	天童市教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例の設定について	原案可決(全会一致)
議第82号	天童市職員の配偶者同行休業に関する条例の設定について	原案可決(全会一致)
議第83号	天童市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第84号	天童市特別会計条例の一部改正について	原案可決(全会一致)

議案番号	件名	結果
議第85号	天童市手数料条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第86号	天童市子どものための教育・保育給付に係る利用者負担額に関する条例の設定について	原案可決(全会一致)
議第87号	天童市介護保険条例の一部改正について	原案可決(賛成多数)
議第88号	天童市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第89号	天童市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第90号	天童市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第91号	天童市中小企業振興条例の設定について	原案可決(全会一致)
議第92号	天童市天童北部工業団地企業立地促進条例の廃止について	原案可決(全会一致)
議第93号	天童市工場立地法に基づく地域準則を定める条例の設定について	原案可決(全会一致)
議第94号	天童市道路占用料条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第95号	天童市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第96号	天童市わくわくランド多目的広場の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第97号	天童市いじめ防止対策の推進に関する条例の設定について	原案可決(全会一致)
議第98号	天童市立公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第99号	天童インター産業団地の分譲地の処分について	原案可決(全会一致)
議第100号	芳賀地区調整池整備工事請負契約の一部変更について	原案可決(全会一致)
議第101号	天童市監査委員の選任について	同意(全会一致)
議第102号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同意(全会一致)
議第103号	平成26年度天童市一般会計補正予算(第10号)	原案可決(全会一致)
議第104号	平成26年度天童市一般会計補正予算(第11号)	原案可決(全会一致)
議第105号	平成26年度天童市工業団地整備事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決(全会一致)
議第106号	荒谷西工業団地の分譲地の処分について	原案可決(全会一致)

〈委員会提出議案〉

議案番号	件名	結果
委員会提出議案第6号	天童市議会委員会条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
委員会提出議案第7号	天童市政治倫理条例の一部改正について	原案可決(全会一致)

議案等に対する議員の賛否一覧表 (賛否が分かれたもの。これ以外は全会一致。)

議案	議員																					
	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
氏名	武田正二	水戸芳美	遠藤敏知	茂木孝雄	村山俊雄	狩野佳和	松田光也	矢萩武昭	山口桂子	海鋒孝志	木村竹虎	赤塚幸一郎	結城義巳	後藤和信	山崎諭	石垣昭一	鈴木照一	伊藤護國	水戸保	浅井健一	伊藤和子	小松善雄
会派	清	清	清	無	清	市	政	清	清	市	政	市	政	政	清	共	清	清	清	政	共	無
議第68号 平成27年度天童市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第72号 平成27年度天童市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第77号 平成27年度天童市民病院事業会計予算	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第87号 天童市介護保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○=賛成、×=反対、議=議長（議長は採決に加わらない。）

※ 会派：清=清新会、政=政和会、市=市民クラブ、共=日本共産党天童市議団、無=会派に属さない議員

討論

3月20日の本会議において、予算議案2件について討論が行われました。

採決の結果、それぞれ賛成多数で原案可決となりました。

▼議第68号平成27年度天童市一般会計予算

〈反対〉赤塚幸一郎議員

予算総額243億2000万円については99・9割は同意するが、たった一点「消防施設整備事業374万円」についてどうしても納得できないため、苦渋の判断にて反対するものである。

その内容は、消火栓用ホース格納箱更新補助制度の創設である。予算書と同時に配付された概要説明書には、「自主防災に必要な消火栓ホースに加え、格納箱の更新についても補助対象とする。」とあり、ホース同様100割補助となると信じた。しかし、実際には3分の1補助で3分の

2は地域住民の負担とするのでは、安全安心なまちづくりの観点から納得できないものである。

〈賛成〉結城 義巳議員

平成27年度一般会計予算は、子育て未来館管理運営費をはじめ、中学3年生まで医療費無料化に要する経費等、市民の幸せを実現するために積み上げた重要な予算であり、総額243億2000万円となっている。

その予算の中には、義務的経費も含まれており、新年度に入れば直ちに執行しなければならぬ費用である。

予算の一部が反対ならば、法令に諮り対処する方法はいくらでもあるのに、その対応をしないので、反対討論を行うことは、予算全体に反対であり、成立させないという言動である。

〈反対〉石垣 昭一議員

子育て支援の充実に努めたことに敬意を表するが、次の点に異議がある。

子ども・子育て支援新制度

移行について、必要な保育が受けられるか、保護者や事業者への周知徹底が必要である。また、介護保険制度改正による第6期介護保険事業計画で、総合事業導入は予防給付削減とボランティアへのすり替えである。要支援の介護はずしは問題である。

さらに、予約制乗合タクシー運行事業は、以前の市営バス運行経費の1500万円で作ってきたが、利用者数は半減し、1人当たり経費は倍になってきている。抜本的改善が必要である。

▼議第72号平成27年度天童市介護保険特別会計予算

〈反対〉石垣 昭一議員

このたび、天童市介護保険条例の一部改正により、介護保険料の改定が行われた。

低所得者保険料の軽減と介護保険料階層段階の追加など一定の配慮はしているが、基準月額では、4300円から5400円に改定された。よって、予算に連動するものとして認めることはできない。

人権擁護委員の推薦に同意

現人権擁護委員の井上正信氏（駅西二丁目）が、平成27年6月30日をもって任期満了になることに伴い、再び同氏を推薦することに同意しました。

監査委員の選任に同意

現監査委員の奥山吉行氏（交り江一丁目）が、平成27年3月31日をもって任期満了になることに伴い、再び同氏を選任することに同意しました。

平成26年度本会議傍聴者数（地区別・年齢別）（延べ人数）

1 地区別	天童南部	天童中部	天童北部	成生	蔵増	寺津	津山	田麦野	山口	高掬	長岡	千布	荒谷	その他	合計
男	21	74	35	49	16	4	28	0	5	25	3	1	4	19	284
女	8	83	3	20	17	2	2	0	0	0	1	1	1	13	151
計	29	157	38	69	33	6	30	0	5	25	4	2	5	32	435

2 年齢別	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明	計
人数	190	10	6	24	20	82	53	10	40	435

平成26年度行政視察来市状況

	北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州	計
視察件数	1	5	7	0	4	3	1	3	2	26
視察人数	7	23	52	0	35	17	3	15	11	163

東根市外二市一町共立衛生処理組合議会

2月23日、東根市外二市一町共立衛生処理組合議会が開催され、平成27年度予算などの審議が行われ、採択の結果、異議なく原案のとおり可決されました。

事業基本方針

地球温暖化など環境問題が深刻化し、循環型社会の形成に向けた取り組みが各分野で喫緊の課題となっています。

廃棄物行政の一翼を担う当組合の役割は、ますます重要となり事業運営を取り巻く環境も年々高度・多様化している現状であります。常に住民の目線に立ち、コスト意識と生産性の高い組織づくりを念頭に置いた「住民サービスの向上」と「環境に配慮した廃棄物処理行政の確立」を基本

とします。また、平成27年4月からの

し尿及びごみ処理手数料の値上げなどにより、住民に掛かる負担も大きくなることから、より一層の経常経費節減を図るため、効率的・計画的な事業を展開し、緊急性や必要性に応じた事業の選択を行い、処理手数料や有価物の売却益など自主財源の確保に努め、健全財政の堅持と住民の信頼に込められる安心で安定した組合運営を推進します。

平成27年度組合予算

款	本年度予算額	摘要
1償還交付税	69,305	
2使用料及び手数料	792,531	し尿処理、ごみ処理手数料等
3国庫補助金	482	
4財産収入	43,294	ごみ直接収入等
5繰越金	30,000	
6諸収入	10,196	リサイクルセンター電気料等
7繰入金	56,109	
8組合債	88,700	一般廃棄物処理事業債
9市町負担金	928,641	
歳入合計	2,019,258	

款	本年度予算額	摘要
1議会費	1,478	
2総務費	326,121	職員給与費、手数料徴収費等
3事業費	1,434,867	し尿収集・処理費、ごみ収集・処理費
4公債費	250,792	
5予備費	6,000	
歳出合計	2,019,258	

平成27年度各市町負担金 (概算額)

市町名	予算額 (単位：千円)		比較	
	H27年度	H26年度	前年比(千円)	増減率(%)
天童市	351,375	373,646	△22,271	△5.96
東根市	294,539	311,997	△17,458	△5.60
村山市	152,352	158,024	△5,672	△3.59
河北町	130,375	135,609	△5,234	△3.86
合計	928,641	979,276	△50,635	△5.17

議会のうごき

■1月

- 14日 市長要請総務教育常任委員会 (学校給食費の改定について外)
- 19日 広報委員会
- 20日～27日 ニュージーランド・マールボロウ市訪問 (議長)
- 21日～23日 清新会先進地視察 (三浦市、厚木市、東京)
- 26日～27日 政和会先進地視察 (行田市、足利市)

■2月

- 4日 市長要請各派代表者会、広報委員会
- 5日 全国市議会議長会第98回評議員会 (議長・副主幹/東京)
- 6日～8日 あばしりオホーツク流水まつり (経済建設常任委員長・局長/網走市)
- 10日 全国高速自動車道市議会協議会第41回定期総会 (議長・局長補佐/東京)
- 12日 市長要請経済建設常任委員会 (芳賀地区調整池整備事業について外)
- 16日 市長要請環境福祉常任委員会 (第6期天童市介護保険事業計画 (案) について外)

- 17日 市長要請全員協議会 (平成27年度予算 (案) の概要説明)、市長要請総務教育常任委員会 (天童市教育振興基本計画 (案) について外)
- 20日 議会運営委員会
- 23日 東根市外二市一町共立衛生処理組合議会定例会
- 27日 市長要請全員協議会 (地方創生に係る事業の取組状況について)、広報委員会
- 27日～3月20日 第8回市議会定例会

■3月

- 3日 議会運営委員会
- 9日 市長要請環境福祉常任委員会 (介護施設整備の公募結果について外)
- 10日 市長要請経済建設常任委員会 (新水道ビジョン (案) について外)
- 18日 市長要請全員協議会 (地域住民生活等緊急支援のための交付金に係る事業について)
- 19日 議会運営委員会
- 20日 広報委員会

■4月

- 9日 広報委員会
- 15日 広報委員会
- 23日 市議会臨時会

政務活動費とは、地方自治法の規定に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、天童市が議員に交付しているものです。

本市では、条例に基づき会派（無会派を含む。）に対し、所属議員1人当たり月1万3000円（年額15万6000円）を交付しています。政務活動費は、条例のほか規則や要領に基づいて、調査研究費、研修費、資料作成費や資料購入費などに使うことができます。

交付を受けた会派は、年度終了後4月10日までに報告書を提出し、不用額については返還することになっています。なお、地方自治法で、議長は政務活動費の使途の透明性の確保に努めるとされており、天童市議会では、平成24年度から議会だよりにおいて、収支報告を公表しています。平成26年度の収支報告の内容は、別表のとおりです。

◆平成26年度政務活動費

会派（議員）名	人数（人）	交付額（円）	項目（円）				合計	返還額（円）
			調査研究費	研修費	資料作成費	資料購入費		
清新会	10	1,560,000	1,397,710	135,000	18,711		1,551,421	8,579
政和会	5	780,000	668,017		463		668,480	111,520
市民クラブ	3	468,000		366,150	11,514	52,317	429,981	38,019
日本共産党天童市議団	2	312,000					0	312,000
小松 善雄	1	156,000					0	156,000
茂木 孝雄	1	156,000		133,140		90,300	223,440	0
合計	22	3,432,000	2,065,727	634,290	30,688	142,617	2,873,322	626,118

※会派人数は、平成26年4月1日現在の人数。

◆調査研究費、研修費の内容（先進地視察、研修会参加など）

会派	月日	参加人数	目的地	内容
清新会	10月22日～24日	10	高知県馬路村 香川県宇多津町 岡山県総社市	●柚子で村おこし（第6次産業化）について ●いじめ防止条例について ●総社市中小企業振興基本条例について
	1月21日～23日	9	神奈川県三浦市 東京都 神奈川県厚木市	●市民病院の経営改革について ■地方議員研究会セミナー（人口減少社会の地方自治財政） ●シティセールスの取り組みについて
政和会	7月2日～4日	5	北海道網走市 北海道雨竜町 北海道滝川市	●観光振興計画、物産交流事業の今後の取組み ●ウッドスタート事業の概要と今後の取組み ●賑わいのある中心市街地の活性化・物産振興、地産地消事業の取組み
	11月4日～5日	5	神奈川県相模原市 東京都国分寺市他	●いじめ防止基本条例について ●認知症対策について ●東京おもちゃ美術館
	1月26日～27日	5	埼玉県行田市 栃木県足利市	●小学校からの英語教育の取り組みについて ●観光振興対策（滞留型観光）について
市民クラブ	7月24日～25日	3	京都市	■第11回地方議会議員研修会（人口減少のなかで活力あるまちづくりを考える）
	10月6日	1	仙台市	■地方議会議員セミナー（地方議会と議員の役割・課題）
	10月21日	2	東京都	■第10回地域医療政策セミナー
茂木孝雄	7月14日～15日	1	東京都	■地方議会議員セミナー（地域医療問題を考えるin東京）
	10月6日	1	仙台市	■地方議会議員セミナー（地方議会と議員の役割・課題）
	10月21日	1	東京都	■第10回地域医療政策セミナー
	2月6～7日	1	東京都	■地域医療再生セミナー in東京、第40回都市問題公開講座

（●：調査研究費、■：研修費）

◆資料作成費の内容

清新会	コピー代、消耗品代
政和会	コピー代
市民クラブ	コピー代、消耗品代

◆資料購入費の内容

市民クラブ	書籍年間購読、書籍購入（3冊）
茂木 孝雄	書籍年間購読

市民の声

今回、大学の春休みを利用して市議会議員の方に帯同する機会を得て、市議会を初めて傍聴させていただきました。

現在、地方からの人口流出や人口減少が叫ばれる中で、地方地域がどのような政策を打ち出し、地方をどう活性化していくのかが大きな課題となっています。国でも「地方創生」が唱えられ、その方針を受けて各地方自治体がある特色をどのように出していくのかが重要だと思われま

「地方創生」推進のために

浅井裕美子(20歳・糠塚)

施策が、青年就農給付金制度です。農業推進や若者が地域で働くきっかけを作り出すための政策として、大変重要だと思えます。

私自身、将来は地元で働きたいという思いもありますが、雇用状況などから、なかなか難しい面もあるかもしれません。しかし、地域に若者が戻るための契機や受け皿が存在することによって、地方の振興にも繋がるのでないかと思わ

れます。

議会の開会中には地域の様々な方が傍聴にいらつしやいました。議会で出された一つ一つに深く領かれる地域の方の姿を見て、私もこのように関心を持っていかねばならないと感じました。結びに、日頃より市政の発展にご尽力いただいております市議会議員の皆様や市役所の皆様にご心より感謝申し上げます。

請願・陳情の結果

今定例会で審査された請願・陳情は2件で、所管常任委員会

で審査したあと、本会議で採決が行われました。結果は次のようになります。

件名	提出者	付託委員会	結果
市道認定に関する請願	寺津地区振興会議 会長 高橋 孝 他9名	経済建設	採 択 (全会一致)
防災機能を備えた公園整備に関する請願	寄的町内会 会長 平沢 信吉 他3名	経済建設	採 択 (全会一致)

6月定例会の日程(予定)

6月2日(火) 本会議 (初日)

5日(金) 本会議 (一般質問)

8日(月) 本会議 (一般質問)

9日(火) 常任委員会

10日(水) 常任委員会

11日(木) 予算特別委員会

12日(金) 予算特別委員会

19日(金) 本会議 (最終日)

※請願の締め切りは、5月25日(月)正午までの予定です。

※日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

編集後記

桜前線も北上し、時が経つのも早いもので、5月の連休が目の前となりました。新入生・新社会人にとって、あつという間の1か月だったと思います。

平成27年度も始動し、地方創生に向け、全庁上げて取り組んでいくことに期待するものです。

議会だよりも今回より、一般質問の紙面が変わりました。いかがだったでしょうか。

今後も、市民の手に取っていただける議会だよりを目指し努力してまいります。ご意見・ご要望をお待ちしております。

《広報委員会》

委員長 武田 正二
副委員長 水戸 芳美
委員 伊藤 和子
後藤 和信
山口 桂子
狩野 佳和

1 班

水戸 芳美
 5月19日(火) 蔵 増 村山 俊雄
 5月20日(水) 天童北部 松田 光也
 5月21日(木) 成 生 矢萩 武昭
 浅井 健一

2 班

遠藤 敬知
 5月18日(月) 天童中部 狩野 佳和
 5月19日(火) 寺 津 結城 義巳
 5月20日(水) 山口・田麦野 山崎 諭
 伊藤 護國

成生分館での開催、間違わないで
 来てください



新しい寺津公民館での開催が楽しみです

議会報告・意見交換会を開催します。

議会の活動状況や議会で特に議論になった話題などについて報告するとともに、地域の課題について意見交換を行います。ぜひ、ご参加ください。

【各市立公民館で午後7時から行います。】

- ※ 成生地区は、成生分館で行います。
- ※ 田麦野地区は、山口地区と合同で市立山口公民館で行います。

3 班

茂木 孝雄
 5月19日(火) 天童南部 山口 桂子
 5月20日(水) 津 山 海鋒 孝志
 5月21日(木) 荒 谷 木村 竹虎
 鈴木 照一
 伊藤 和子

4 班

武田 正二
 5月19日(火) 長 岡 赤塚幸一郎
 5月20日(水) 高 揃 後藤 和信
 5月21日(木) 干 布 石垣 昭一
 水戸 保

3班は6名でおじゃまします
 女性の参加を待っています



高揃地区はいつもたくさん
 参加していただき嬉しいです



これまでどんな
 質問がありましたか？



いってみらんね



んだな、いがんね



- ・独身の方々の出会いの場や機会
 をつくって欲しい
- ・AEDをもっと身近に設置したい
- ・倉津川のしだれ桜が下流までで
 できればなあ などなど



お気軽にご参加ください
 待っています

前回(平成26年11月に開催)の議会報告・意見交換会において、市民の皆様から出された市政に対する意見・要望等については、アンケートに記載されていた項目も含めて、全て市長に文書で伝えました。その中で、必要に応じて各常任委員会で調査した項目については、今回の議会報告・意見交換会で報告します。